

ゆとりある教育を求め 全国の教育条件を 調べる会 ニュース

2012.6.4発行

NO.26

研究会のご案内号です。

はじめての

「公立小中等の教職員配置状況 調べ方研究交流会」

を行います。

日時 7月15日(日) 午前10時～午後5時
会場 京都教育文化センター 303会議室

メールですすでにお知らせしていますが、公文書と全国の一覧表とを見比べながら、細かい数字の分析方法を交流します。会場の定員が12名と手狭ですので、申し込みの先着順で締め切らせていただきます。

参加ご希望の方は、事前に事務局までお知らせください。(内容の詳細は別紙をご覧ください。)

yutoriarukyokuken

メールはこちらへ

-FrontPage.url

毎日150件のアクセス?

えっ?そんなに!!...なにかの間違いではと疑われるほどのアクセス数が記録されています。情報発信をどんどんやっていこうと、事務局長の山崎さんは呼びかけています。ぜひ、皆さまの情報をお寄せください。

夏の研究会 今年もやります!

今年で4回目を迎える「教育条件整備法制研究会」。8月7日(火)に名古屋大学を会場に行います。7月15日の研究交流会の成果報告や、新福祉国家論の教育部分について出版された本の合評などを予定しています。(詳細は別紙)

終了後、(午後4時半～)調べる会総会を行います。別途ハガキでご案内します。

「みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい」

レポート紹介

第21分科会(教育条件確立の運動)

テーマ 教育のナショナルミニマムとしての

30人学級実現を

報告者 山崎洋介

第28分科会(今日の教育改革)

テーマ 義務標準法改正後の教職員配置状況

報告者 橋口幽美

CDでは、パンフレットで非表示になっている部分を、「再表示」させ詳しく見ることが出来ます。
データを利用して、並べ替えやグラフ作成も出来ます。
数値の根拠となる公文書も入っていますので、おかしなところや数字については、ご自分で確認することが出来ます。
CDは、正会員の方に同封されています。正会員以外の方で、CDご希望の方はご連絡ください。千五百円でお分けいたします。
内容についての質問・意見などお寄せください。平成22年度分は、これからの作業です。

平成23年度定数・実数ほか
パンフ・CDできました。
この2年間ほど、数値の集計ができていませんでしたが、このほどようやく、パンフレットにまとめました。会員・賛助会員の方には同封しています。

このニュースは会員以外の方にもお送りしています。ご意見・ご感想などお寄せください。